

## 新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
 平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。  
 さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび、下記項目の検査受託を開始することになりました。  
 取り急ぎご案内させていただきますので、ご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 新規受託項目・開始期日

- L-FABP (L型脂肪酸結合蛋白) : 項目コード 5792

※ 平成 25 年 3 月 1 日 (金) 受付分より新規受託開始

L-FABP (L 型脂肪酸結合蛋白) は、腎臓の近位尿細管に存在する脂肪酸結合蛋白です。従来のマーカーと異なり、組織障害が進行する前に尿細管の虚血や酸化ストレスによって尿中に排泄される為、腎疾患の進行リスクや早期診断に有用と期待されます。

#### ● 受託要項

項目コード	検査項目	検体必要量	容器保存方法	検査方法	基準値(単位)	所要日数	実施料判断料	備考
5792	L-FABP (L型脂肪酸結合蛋白)	尿 1. 5mL	C-4 凍結	ELISA 法	(クレアチニン換算値) 8. 4 以下 ※1 ( $\mu\text{g/gCr}$ )	4~12 日	210 尿・便 ※2	※3 *4

※1 クレアチニン換算値( $\mu\text{g/gCr}$ )及び濃度( $\text{ng/mL}$ )をご報告いたします。

※2 原則として3月に1回に限り算定する。ただし、医学的な必要からそれ以上算定する場合には、その詳細な理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載する。

※3 酸性蓄尿は検査値に影響を及ぼす場合がありますので、避けてください。

#### ▼ 検査方法参考文献

Kamijo, A. et al. : Journal of Laboratory and Clinical Medicine. 143(1), 23~30, 2004.

### 保健科学グループ



本 社 / 横浜市保土ヶ谷区神戸町 106 TEL 045-333-1661  
 仙台支社 / 仙台市宮城野区扇町 1-3-5 TEL 022-236-9345  
 中部支社 / 名古屋市西区則武新町 2-20-17 TEL 052-582-3201  
 大阪支社 / 豊中市原田中 1-2-3 TEL 06-6843-5622  
 福岡支社 / 福岡市博多区山王 2-14-34 TEL 092-452-0851

い か が く 小 田 原 衛 検  
 新潟臨床検査センター カスタムメディカル研究所  
 保健科学東日本 ケーアイイー細胞病理研究所  
 日本ノーバメディカル研究所 日本厚生団衛生科学研究所  
 組織科学研究所 相 模 医 研  
 遠州予防医学研究所 湘南医化学検査センター  
 東部メディカルセンター